

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 しいのみクラブ

公表日 2026年 3月 31日

利用児童数 51 (47世帯)

回収数 31

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	28	1		2	一軒家ですがよく工夫をして広く使っていると思う。	活動内容やその日の利用状況によって部屋を一階支援室、2階支援室、学習室に分けて使用しています。活動によっては庭や近くの公園を利用するなど、今後も工夫をしながら、活動に適した場所の提供をしていきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	28	3			利用者が多い人気のデイなので支援者の負担は大きいかも。	ご利用人数に対しての職員の適切な数を確保しています。お子さまの特性やその日の状態によって、今後も活動での職員配置を工夫していきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	23	4		4		移動に関しては、その都度職員が付き利用児童たちの安全確保に努めています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	29			2	建物は古いが清掃整頓はきちんとされている。	職員全員で掃除や消毒の徹底を意識しています。ダンス教室など、その日の活動に合わせて空間作りを工夫していきます。
適切	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	31				子どもの成長を伸ばす支援を考えてくれている。	一人一人の特性を認め、同じ活動の中でも個々に合わせた支援をしながら集団活動を行っています。また、研修等で専門性の高い支援を学び、活かしていきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	31				大勢(集団)で参加するプログラムが魅力的である。	今後も集団を意識した活動を中心にしながら、仲間意識を育み、取り組みへの手応えを感じる場面を提供していきます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	31				子どもにも親にも分かりやすい支援計画書を作っている。	モニタリングだけでなく、お子さま、保護者様とのやりとり等日々の情報を職員間で共有しながら、ニーズや課題を見つけ、現状に沿った支援計画書を作成しています。

切 な 支 援 の 提 供	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	31				単発の活動から、半年ほど時間を掛けて1つの物を作り出す創作イベントなど、様々な工夫を凝らして楽しい活動を企画してくれている。また、担当者会議では日々の行動やアドバイスをくれ有意義である。	本人支援についてはケース会議を設けながら支援内容を具体的に設定、職員全体で取り組んでおり、家族支援については担当者会議やモニタリングを通してできるだけご家族の困り感に寄り添いながら支援内容を設定しています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	31			1		個別支援計画に基づいた支援を意識し、日々の支援の中では改めて確認し合い、また変化があればその都度計画の見直しをしながら今後も支援していきます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	3	1			所外活動のプログラムは様々な計画されていて利用選択の際わくわくと楽しみだ。たくさんの方事も企画されていてよい経験が出来ている。	放課後の主活動はある程度固定していますが、お子さまが自主性を持って意欲的に活動に取り組むことができるよう、また、同じ課題の中でも発達に応じて個々に適した内容を今後も考えていきます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	10	4	11	他のデイサービスとの交流があり、楽しみである。近隣の公園では地域の子もたちと関わる機会がある。	所外活動を通して近隣のお子さま達と触れ合う機会を設けたり、公共の場所で過ごす経験や過ごし方を学ぶ機会を作っています。
保 護 者 へ	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	31				入所時に丁寧な説明が行われている。	契約時に細かい説明を行っています。またご不明な点があれば必要に応じて個別に説明をしていきます。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	30			1		個別支援計画書を作成後、保護者にその内容を細かに説明し、事業所と家族間で支援を共有していきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	28	1		2	先輩保護者の体験談を聞く機会があった。進学や就労など、まだ先のことに感じていたが、実は遠くない未来だと言うことを教わった。	一昨年度は外部から講師を招き、保護者研修会を行いました。今年度は先輩保護者様からのお話を研修会とさせて頂き、今後の進路に向けての取り組み方を学ぶ機会を設けました。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	31				帰宅の際その日の子どもの様子を丁寧に説明してくれるところが素晴らしいと思う。	ご利用日には、連絡帳や送迎時にその日の様子を細かくお伝えするよう今後も心がけていきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	31				モニタリング面談等で支援者からのアドバイスはとても心強い。	担当者会議では保護者様からのお話を伺い、事業所間で情報を共有しながら、今後のより良い支援方法をみんなで考え、支援方法を共有していきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	31				子どもの特性を理解して支援してくれている。中学受験まで温かなことばや励ましはとても嬉しかった。	保護者様には常に寄り添う気持ちを職員皆で心がけています。できるだけ保護者様のニーズに応えられるよう、サービス提供の内容の充実を図っていきます。

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	16	9		6	子どもだけでなく、保護者に対してもきめ細かくサポートしてくれている。送迎時や連絡帳、LINEなどでいつでも気軽に相談しやすい雰囲気があり心強い。	保護者会以外に運動会、作品展等保護者様を招いての行事を企画し、お子さまたちの頑張りを見ていただく場を設けることで同時に保護者様同士が情報交換をする場となりました。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	29	1		1	いつ、どんなことでも相談に乗ってくれ、親身に聞き入れてもらい、適切に対応してくれる。	些細なことでも安心して気軽に相談出来る場所作りを目指していきます。また解決策を速やかにお伝えすることができるよう、今後も工夫し、より丁寧な対応に努めていきます。	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	29	2				送迎時や連絡帳等でのやりとりの中で、保護者様の困り事を拾いながら、ご家庭でできる解決方法を一緒に見つけていきます。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	25	4			2	月に1回、活動の様子の写真アルバムを作って送ってくれる事がありがたい。	お子さま方の取り組みや頑張りを見ていただけるよう、月末または月初に活動の様子をまとめ他物を写真等で発信しています。また、行事や活動内容の大きな変更は事前に分かり次第、速やかに保護者様へ連絡をいたします。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	30	1					LINE等での誤発信、個人情報がお子さまや保護者様、外部の方達の目に触れることがないよう、更に細心の注意を払っていきます。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	21	4			6		利用児様には防災センターで学んだり、改めて振り返りをする等、防災について話し合う機会を設けています。また発生を想定した訓練を行っています。保護者様には年度当初に災害時の避難場所や連絡方法を改めて周知徹底していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17	4			10		月に1回職員のみで災害時のシミュレーションを行っています。消火器や建物の点検をする等定期的に防災管理に努めていきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	26	1			4		防犯カメラの設置、門扉の施錠の徹底、定期的に人数の確認を行う等、今後も引き続き利用児様の安全に努めていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	29				2	ささいなことでも十分すぎる説明をしてくれるのでありがたい。今までの突発的な怪我では完璧な対応だった。	迅速な対応を行っています。緊急の場合はその場で保護者様に連絡、場合によっては病院受診する等状況を見て対応します。また緊急性がないと判断した場合は送迎時に確実に報告することを職員全体で心がけながら、保護者様が安心してお子さまを任せられるよう今後も気を引き締めていきます。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	31					大好きなデイで心のよりどころとなっている。	なじみのあるお友だちや、好きな支援者がいることで安心して楽しく過ごしています。集団活動においては、苦手な活動はスモールステップで支援するなど、お子さまが安心して活動に取り組めるよう、また自信に繋がるような支援をしています。

満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	31				次のデイはいつ？と本人からよく聞かれる。送迎の時間も友だちと話ができることが楽しい様子だ。	お子さまが「楽しかった！」「また行きたい！」と思える様な活動を考えながら、今後もさらに工夫していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	31				大変満足しており、なくてはならない居場所だ。	今後も利用児童、保護者様のご希望に沿うよう、常に寄り添いながら支援していきます。